

妊娠中及び出産後の女性を対象とした望まない妊娠に関する調査

野田順子（国立公衆衛生院）

1. 研究目的

望まない妊娠で出生した子どもとその母親のケアを考えると、望まない妊娠の実態はいったい何であるのかを把握することが欠かせないことと思われる。しかしながら、誰がどの時点で子どもを望んでいなかったのかを考えると多くの組み合わせが生じ、かつ、一人の個人の中でも時間の推移とともに望む、望まないの気持ちの変化が生じていると思われる。

本調査では、妊娠に対しての意識により、母親がその子を妊娠した時に子どもを望んでいなかったものを「望まない妊娠(unwanted pregnancy)」、母親がその子を妊娠した時に予定していた時期よりも早かったものを「予定外の妊娠(mistimed pregnancy)」、それ以外を「予定した妊娠(intended pregnancy)」と3群に分類して望まない妊娠の実態を分析した。

2. 研究方法

1) 対象及び調査期間

東京都にある3保健所の母親学級に参加している妊婦、及び4病院の産科外来に通院している妊婦を対象に平成7年9月から平成8年1月にかけて妊娠中用の自記式調査用紙を配布した。母親学級の場合はその場あるいは次回の母親学級で回収し、産科外来の場合は郵送法にて回収した。

また、同時期に同じ4病院の産科病棟に入院中で出産後の母親に対して、産後用の自記式調査用紙を配布し郵送法にて回収した。

2) 調査内容

妊娠中用調査用紙（別添資料）では属性、妊娠出産歴、妊娠中の気持ち、現在の精神状態（General Health Questionnaire12項目短縮版：以下GHQと略す）、産後用調査用紙ではそれに付け加えて出産後の気持ち、児の状態を調査した。

3. 結果

1) 回収率

妊娠中用調査用紙、配布数318票回収数243票（回収率76.4%）、そのうち有効回答数236票（有効回収率74.2%）であった。産後用調査用紙では配布数140票回収数87票（回収率62.1%）、有効回答数87票（有効回収率62.1%）であった。

2) 対象の属性

表1に示したとおりである。

3) 望まない妊娠の頻度

表2に示したとおり、「望まない妊娠」が妊娠中で4.2%、出産後で3.4%、「予定外の妊娠」が、妊娠中で27.5%、出産後で31.0%、「予定した妊娠」が妊娠中で68.2%、出産後で65.5%であった。妊娠中及び出産後で3群の割合に大きな差はなかった。妊娠中では、母親学級と産科外来で3群の割合に大きな差がなかったため、以下の分析では両者をあわせて妊娠中とした。

4) 望まない妊娠の背景と実態

妊娠に対する意識とそれに関係していると思われる項目について、クロス集計をしカイ2乗検定をした。GHQ総得点の平均値については一元配置分散分析を行った。

①属性について

表3に示したとおり、妊娠中では婚姻状況、子ども数について、出産後では父親年齢、母親年齢、婚姻状況、子ども数に違いが見られた。

②妊娠関連項目について

表4に示したとおり、妊娠中では妊娠回数、中絶、避妊について、出産後では妊娠回数、中絶、妊婦検診について違いが見られた。

③妊娠中の気持ちについて

表5に示したとおり、妊娠中では22項目中9項目に、出産後では6項目中2項目に違いが見られた。

④出産後の気持ちについて

表6に示したとおり、18項目中2項目で違いが見られた。

⑤GHQ総得点

GHQ得点法により、各回答の選択肢に0-0-1-1点を与えた。総得点が高いほど精神的健康度が低い。表7に示したとおり、妊娠中では3群で総得点の平均値に差が見られたが、出産後では3群の差は明らかではなかった。妊娠中と出産後を比べると出産後の方が総得点の平均値が高い傾向にあった。

⑥児の状態

出産日（予定内・早い・遅い）、児性別、児体重、保育器使用の有無、分娩時間、出産時異常の有無、児異常の有無に3群で差はみられなかった。

4. 考察

1) 「望まない妊娠(unwanted pregnancy)」について

属性の特徴として、妊娠中、出産後とも2人以上子どもを持っており、母親の年齢が30歳代が多い傾向であるということが挙げられる。妊娠関連項目では、妊娠回数3回以上の者の割合が他の2群と比べて多く、中絶について多少なりとも考えた者が多い。避妊についてきちんとしていた者の割合が低い。

妊娠中の気持ちでは、妊娠中及び出産後に共通して、「妊娠したとわかった時うれしかった」に「どちらともいえない」～「そうでない」と答えた者が多かった。産後では「生まれてくる子のが楽しみであった」に「そうでない」と答えた者が1人いたがそれ以外はこの質問に対して肯定的であった。妊娠中でも同様にこの質問に対しては肯定的な回答が多かった。以下は妊娠中に見られた特徴である。「子どもが好きである」「子どもはかわいい」「子どもに関心がある」に否定的な回答をしている者の割合が高い。「育児がおもしろいと思う」について「どちらともいえない」者が多い。「夫との会話が多い」に否定的な傾向の者の割合が高い。「精神的なストレスがあり大変である」に対しては「そのとおり」～「どちらともいえない」者が多い傾向があり、「家庭内に気苦労が多い」でも同様の傾向がある。「経済的に苦しい」に対しては「どちらともいえない」者の割合が高い。出産後の気持ちでは「子どもが好きである」に否定的な者も少数いるが「子どもを産んでよかったと思う」に否定的な者はいない。GHQ総得点の平均値では出産後は数が少ないのではっきりしたことはいえないが、妊娠中では他の2群に比べて高い。

以上より本調査で定義した「望まない妊娠」の具体的な母親像として、『すでに何回か妊娠をして何人かの子どもがいる30歳代の母親で、避妊に対してはいい加減なところがあり、妊娠してしまったが妊娠した時にはあまりうれしくなく、子どもについても育児についても今一つ情熱がわかず、夫との会話はそれほど多くなく、精神的なストレスもあり家庭内に気苦労も抱えている。経済的には苦しいとも苦しくないともいえない。精神的健康度はそれほどよくない。』しかしながら『ほとんどの人が妊娠中は生まれてくる子のが楽しみであるに肯定的で、出産後は子供を産んでよかったと思うに肯定的で、子どもに対しては肯定的にとらえている。』という像が浮かび上がってくる。

確かに「望まない妊娠」に関連した質問自体が社会的な評価価値を含み、social desirabilityの影響を受けやすいと思われる。すでに何人かの子どもがいて妊娠に対して否定的であるが、妊娠の経過に伴って妊娠を肯定的にとらえようとしている姿勢は感じられる。

2) 「予定外の妊娠(mistimed pregnancy)」について

属性及び妊娠関連項目では婚姻状況に特徴があり、未婚あるいは妊娠後入籍の者の割合が高い。妊娠中では子どもが0人、出産後では1人で今回の妊娠が1回目の者が多い。母親の年齢

及び父親の年齢では20歳代が多い。中絶については「望まない妊娠」ほど多くはないが、多少なりとも考えた者がいる。避妊についてきちんとしていた者の割合が低い。

妊娠中の気持ちでは、妊娠中及び出産後に共通して、「妊娠したとわかった時うれしかった」に「そのとおり」と答えた者の割合は「望まない妊娠」と「予定した妊娠」の中間にあった。「生まれてくる子のことが楽しみである」に対しても同様の傾向が見られた。以下は妊娠中に見られた特徴である。「子どもが好きである」「子どもはかわいい」「子どもに関心がある」「育児がおもしろいと思う」に対して肯定的な傾向の回答をした者の割合は「予定した妊娠」より多少低めであった。「夫との会話が多い」に対して肯定的な傾向の回答をした者の割合は「予定した妊娠」と大きな違いは見られなかった。「精神的なストレスがあり大変である」に対しては「そのとおり」～「どちらともいえない」者の割合は「望まない妊娠」と「予定した妊娠」の中間にあった。「家庭内に気苦労が多い」でも同様の傾向がある。「経済的に苦しい」に対しては「そのとおり」の者の割合が他の2群に比べて高い。出産後の気持ちでは「子どもが好きである」「子供を産んでよかった」に肯定的な回答が多い。GHQ総得点の平均値では、妊娠中では他の2群の中間に位置する。出産後は妊娠中に比べて、平均値が高くなる。

以上より本調査で定義した「予定外の妊娠」の具体的な母親像として、『母親も父親も20歳代で初めての妊娠である。経済的にも苦しい者の割合が高い。避妊に対してはだいたいしていて、妊娠してしまったが、まだ籍が入っていずに未婚のまま産む者と籍を入れて産む者がいるが、後者が多い。妊娠したときにはほどほどにうれしく、子どもに対しての気持ちも、夫との会話もまずまずである。精神的なストレスや家庭内の気苦労を多少抱えており、精神的健康度は妊娠中はまずまずだが、出産後少し悪くなる。出産後には子供を産んでよかったと思っている。』という像が考えられる。若い世代の早すぎた妊娠に代表される一群であると思われるが、出産後は子供を産んでよかったと肯定的である。

3) 「予定した妊娠(intended pregnancy)」について

属性及び妊娠関連項目では、妊娠前から入籍している既婚者がほとんどで、子ども数は妊娠中で0～1人、出産後では1～2人で、中絶についてはほとんどがまったく考えていない。避妊をまったくしていなかった者は半数で、後は何らかの避妊をしていた。

妊娠中の気持ちでは、妊娠中及び出産後に共通して、「妊娠したとわかった時うれしかった」に「生まれてくる子のことが楽しみである」に「そのとおり」と答えた者の割合が高く、妊娠を肯定的にとらえている。以下は妊娠中に見られた特徴である。「子どもが好きである」「子どもはかわいい」「子どもに関心がある」に対して肯定的な傾向の回答をした者は、8割から9割と高い。「育児がおもしろいと思う」について「そのとおり」と答えた者は4割で、他の質問に比べ低い。「夫との会話が多い」に対して肯定的な傾向の回答をした者の割合は「予定外の妊娠」と大きな違いは見られない。「精神的なストレスがあり大変である」「家庭内に気苦労が多い」「経済的に苦しい」に対して「そのとおり」と答えた者は少ない。出産後の気持ちでは「子どもが好きである」「子供を産んでよかった」に肯定的な回答が多いが、「どちらともいえない」という者も少数いる。GHQ総得点の平均値は、妊娠中では他の2群より低い。「予定外の妊娠」と同様に妊娠中と比べると出産後の方が平均値が高い。

以上より本調査で定義した「予定した妊娠」の具体的な母親像として、『籍を入れた既婚者で、子どもがすでにいることもある。何らかの避妊をしていた者は半数であるが、妊娠に対して肯定的で、子どもに対しての気持ちも肯定的である。夫との会話もまずまずで、精神的なストレスや家庭内の気苦労で大変な人は少なく、精神的健康度は出産後多少低下するが、それほど悪くない。出産後には子供を産んでよかったと思っている。』という像で、一般的に肯定される母親像かもしれない。

4) 「望まない妊娠(unwanted pregnancy)」の予防

上記のように、妊娠に対する意識で大きく3群に分けられ、それぞれが特徴を持っていることがわかった。しかしながら、これら3群に分類して説明のつかないことがある。1つは避妊

に対する態度である。「望まない妊娠」「予定外の妊娠」ともに妊娠を避けたいという動機があるにもかかわらず、3割から4割のものはまったく避妊をしていない。また「予定した妊娠」で2割がきちんと避妊しており、その2割を含んで5割が何らかの避妊をしている。「望まない妊娠」を予防するためには、避妊ということが大きな意味を持つてくると思われるが、現実には、「妊娠したいかどうかという意識」と「避妊をするかしないかという行為」とが直接つながっていない。「妊娠したいかどうかという意識」はどこかにあるとしても、それは具体的な行為として避妊を意識的に行うというような「妊娠するかどうかを自分で選択する意識」とは別である。「妊娠するかどうかの選択」について自分でするのではなく、子どもは天からの授かりものではないが人任せのところがある。リプロダクティブ・ヘルスについての関心が高まっており、女性の産む産まない権利としてのリプロダクティブ・ライツが言われている。その中でも、女性の側に「妊娠するかどうかを自分で選択する意識」を育てる必要があると思われる。

5) 「望まない妊娠(unwanted pregnancy)」の結果

3群に分類して説明のつかないことのもう1つは、妊娠中の「生まれてくる子のことが楽しみである」に3群で大きな差が見られないことである。妊娠した時点では、がっかりして妊娠そのものを受け入れられないような状態でも、生まれてくる子のことは受け入れようとする姿勢が見られる。出産後は数が少ないのではっきりしたことは言えないが、「子供を産んでよかったと思う」を否定するものはいなかった。これらのことより「望まない妊娠」が必ずしも「望まない子ども」に結びつくことでないことが推測される。

ただ、『子どもについても育児についても今一つ情熱がわかず、夫との会話はそれほど多くなく、精神的なストレスもあり家庭内に気苦労も抱えている。精神的健康度はそれほどよくない。』という「望まない妊娠」の母親の背景を考えると、将来「望まない子ども」になっていく可能性も考えられる。また「予定外の妊娠」も『精神的なストレスや家庭内の気苦労を多少抱えており、精神的健康度は妊娠中はまずまずだが、産後少し悪くなる』という背景がある。妊婦検診の回数でも「望まない妊娠」が最も少なく、「予定外の妊娠」が次いで少ない。妊娠中のケアについても一抹の不安を感じる。逆に「予定した妊娠」でも「生まれてくる子のことが楽しみである」「子供を産んでよかったと思う」に「どちらともいえない」と答えている者も少数いる。

しかし、これは母親の側から見たことであり、子どもの側あるいは家庭の側、社会の側にはそれなりの要因があるのではないと思われる。ちなみに、この3群で出産した子どもには、差がみられなかった。複合的な要因により「望まない子ども」が作り出されるとするならば、今後、多方面からの検討が必要であろう。

5. まとめ

①妊娠に対しての意識により、「望まない妊娠(unwanted pregnancy)」「予定外の妊娠(mistimed pregnancy)」「予定した妊娠(intended pregnancy)」と3群に分類したところ、それぞれが特徴ある群を示した。

②それぞれの頻度は、「望まない妊娠」が妊娠中で4.2%、出産後で3.4%、「予定外の妊娠」が妊娠中で27.5%、出産後で31.0%、「予定した妊娠」が妊娠中で68.2%、出産後で65.5%であった。妊娠中及び出産後で3群の割合に大きな差はなかった。

③「望まない妊娠」の予防について重要なことの1つに、女性の側に「妊娠したいかどうかという意識」ではなくて、避妊という行動に結びつくようなより主体的な「妊娠するかどうかを自分で選択する意識」を育てる必要があると思われる。

④「望まない妊娠」でも妊娠中では「生まれてくる子のことが楽しみである」、出産後では「子供を産んでよかったと思う」の質問に対して肯定的であり、「望まない妊娠」が必ずしも「望まない子ども」に結びつくことでないことが推測される。

表1 調査対象の属性

		妊娠中	産後
人数		236名	87名
母年齢		21～41歳 29.6±4.2歳	20～42歳 30.7±4.3歳
父年齢		21～50歳 31.9±4.9歳	24～50歳 33.1±5.1歳
婚姻状況	未婚	4名 (1.7%)	2名 (2.3%)
	既婚 (妊娠後入籍)	36名 (15.3%)	16名 (18.4%)
	既婚 (妊娠前入籍)	189名 (80.1%)	65名 (74.7%)
	再婚	5名 (2.1%)	1名 (1.1%)
	離婚	0名 (0.0%)	1名 (1.1%)
	不明	2名 (0.8%)	2名 (2.3%)
母学歴	中卒	1名 (0.4%)	2名 (2.3%)
	高卒	60名 (25.4%)	15名 (17.2%)
	専門学校卒	110名 (46.6%)	41名 (47.1%)
	大卒	61名 (25.8%)	28名 (32.2%)
	大学院卒	4名 (1.7%)	0名 (0.0%)
	不明	0名 (0.0%)	1名 (1.2%)
父学歴	中卒	3名 (1.3%)	1名 (1.1%)
	高卒	58名 (24.6%)	16名 (18.4%)
	専門学校卒	28名 (11.9%)	10名 (11.5%)
	大卒	129名 (54.7%)	51名 (58.6%)
	大学院卒	18名 (7.6%)	8名 (9.2%)
	不明	0名 (0.0%)	1名 (1.1%)
母仕事	自営業	6名 (2.5%)	1名 (1.1%)
	専門職、管理職	18名 (7.6%)	12名 (13.8%)
	事務、販売	32名 (13.6%)	10名 (11.5%)
	パート	18名 (7.6%)	2名 (2.3%)
	家事	153名 (64.8%)	58名 (66.7%)
	学生	1名 (0.4%)	0名 (0.0%)
	その他	5名 (2.1%)	2名 (2.3%)
	不明	3名 (1.3%)	2名 (2.3%)
父仕事	自営業	23名 (9.7%)	6名 (6.9%)
	専門職、管理職	98名 (41.5%)	35名 (40.2%)
	事務、販売	89名 (37.7%)	37名 (42.5%)
	現場作業	12名 (5.1%)	3名 (3.4%)
	学生	3名 (1.3%)	1名 (1.1%)
	無職	1名 (0.4%)	1名 (1.1%)
	その他	9名 (3.8%)	3名 (3.4%)
	不明	1名 (0.4%)	1名 (1.1%)
子ども数	0人	194名 (82.2%)	0名 (0.0%)
	1	30名 (12.7%)	50名 (57.5%)
	2	10名 (4.2%)	25名 (28.7%)
	3	1名 (0.4%)	10名 (11.5%)
	4	1名 (0.4%)	1名 (1.1%)
	不明	0名 (0.0%)	1名 (1.1%)
家族構成	核家族	214名 (90.7%)	72名 (82.8%)
	拡大家族	22名 (9.3%)	14名 (16.1%)
	不明	0名 (0.0%)	1名 (1.1%)

表2 望まない妊娠の頻度

	妊娠中		産後	
望まない妊娠 (unwanted pregnancy)	10名	4.2%	3名	3.4%
予定外の妊娠 (mistimed pregnancy)	65名	27.5%	27名	31.0%
予定した妊娠 (intended pregnancy)	161名	68.2%	57名	65.5%
合計	236名	100.0%	87名	100.0%

表3-1 妊娠に対する意識と属性 (妊娠中)

	unwanted 名 (%)	mistimed 名 (%)	intended 名 (%)	total 名 (%)	
父親の年齢					
20-29歳	3 (30.0)	26 (40.0)	47 (29.2)	76 (32.2)	
30-39歳	7 (70.0)	34 (52.3)	100 (62.1)	141 (59.7)	
40-49歳	0 (0.0)	5 (7.7)	13 (8.1)	18 (7.6)	
50-59歳	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.4)	
母親の年齢					
20-29歳	4 (40.0)	42 (65.6)	76 (47.5)	122 (52.1)	
30-39歳	6 (60.0)	22 (34.4)	82 (51.3)	110 (47.0)	
40-49歳	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.3)	2 (0.9)	
婚姻状況					**
未婚	0 (0.0)	3 (4.6)	1 (0.6)	4 (1.7)	
既婚 (妊娠前より入籍)	8 (80.0)	41 (63.1)	140 (88.1)	189 (80.8)	
既婚 (妊娠後入籍)	2 (20.0)	21 (32.3)	13 (8.2)	36 (15.4)	
再婚	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (3.1)	5 (2.1)	
子ども数					**
0人	6 (60.0)	62 (95.4)	126 (78.3)	194 (82.2)	
1人	1 (10.0)	2 (3.1)	27 (16.8)	30 (12.7)	
2人	2 (20.0)	1 (1.5)	7 (4.3)	10 (4.2)	
3人	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	
4人	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.4)	

** p<0.01

表3-2 妊娠に対する意識と属性 (産後)

	unwanted 名 (%)	mistimed 名 (%)	intended 名 (%)	total 名 (%)	
父親の年齢					**
20-29歳	0 (0.0)	12 (44.4)	12 (21.1)	24 (37.6)	
30-39歳	1 (33.3)	13 (48.1)	41 (71.9)	55 (63.2)	
40-49歳	2 (66.7)	1 (3.7)	4 (7.0)	7 (8.0)	
50-59歳	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	1 (1.1)	
母親の年齢					*
20-29歳	0 (0.0)	18 (69.2)	18 (32.1)	36 (42.4)	
30-39歳	3 (100.0)	8 (30.8)	36 (64.3)	47 (55.3)	
40-49歳	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.6)	2 (2.4)	
婚姻状況					**
未婚	0 (0.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	2 (2.4)	
既婚 (妊娠前より入籍)	3 (100.0)	10 (40.0)	52 (91.2)	65 (76.5)	
既婚 (妊娠後入籍)	0 (0.0)	12 (48.0)	4 (7.0)	16 (18.8)	
再婚	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.8)	1 (1.2)	
離婚	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	
子ども数					**
1人	1 (33.3)	20 (76.9)	29 (50.9)	50 (58.1)	
2人	0 (0.0)	2 (7.7)	23 (40.4)	25 (29.1)	
3人	1 (33.3)	4 (15.4)	5 (8.8)	10 (11.6)	
4人	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	

* p<0.05 ** p<0.01

表4-1 妊娠に対する意識と妊娠関連項目（妊娠中）

	unwanted 名 (%)	mistimed 名 (%)	intended 名 (%)	total 名 (%)	
妊娠回数					**
1回	5 (50.0)	57 (87.7)	103 (64.0)	165 (69.9)	
2回	2 (20.0)	6 (9.2)	38 (23.6)	46 (19.5)	
3回	1 (10.0)	2 (3.1)	12 (7.5)	15 (6.4)	
4回	2 (20.0)	0 (0.0)	4 (2.5)	6 (2.5)	
5回	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.4)	
6回	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.2)	2 (0.8)	
9回	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.4)	
中絶					**
まったく考えなかった	5 (50.0)	52 (80.0)	157 (98.1)	214 (91.1)	
ちらと頭をかすめた	3 (30.0)	8 (12.3)	0 (0.0)	11 (4.7)	
中絶すべきかどうか迷った	2 (20.0)	5 (7.7)	3 (1.9)	10 (4.3)	
避妊					**
きちんとしていた	1 (10.0)	7 (10.8)	33 (20.5)	41 (17.4)	
だいたいしていた	5 (50.0)	40 (61.5)	49 (30.4)	94 (39.8)	
まったくしていなかった	4 (40.0)	18 (27.7)	79 (49.1)	101 (42.8)	

** p<0.01

表4-2 妊娠に対する意識と妊娠関連項目（産後）

	unwanted 名 (%)	mistimed 名 (%)	intended 名 (%)	total 名 (%)	
妊娠回数					**
1回	1 (33.3)	19 (70.4)	22 (40.0)	42 (49.4)	
2回	0 (0.0)	2 (7.4)	21 (38.2)	23 (27.1)	
3回	1 (33.3)	6 (22.2)	6 (10.9)	13 (15.3)	
4回	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (10.9)	6 (7.1)	
6回	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	
中絶					**
まったく考えなかった	2 (66.7)	17 (63.0)	56 (98.2)	75 (86.2)	
ちらと頭をかすめた	0 (0.0)	5 (18.5)	1 (1.8)	6 (6.9)	
中絶すべきかどうか迷った	1 (33.3)	5 (18.5)	0 (0.0)	6 (6.9)	
避妊					**
きちんとしていた	0 (0.0)	4 (14.8)	15 (26.3)	19 (21.8)	
だいたいしていた	2 (66.7)	12 (44.4)	14 (24.6)	28 (32.2)	
まったくしていなかった	1 (33.3)	11 (40.7)	28 (49.1)	40 (46.0)	
妊婦検診					**
8回以下	2 (66.7)	2 (7.4)	1 (1.9)	5 (6.0)	
9-15回	1 (33.3)	23 (85.2)	43 (79.6)	67 (79.8)	
16回以上	0 (0.0)	2 (7.4)	10 (18.5)	12 (14.3)	

** p<0.01

表5-1 妊娠に対する意識と妊娠中の気持ち(妊娠中)

	unwanted 名 (%)	mistimed 名 (%)	intended 名 (%)	total 名 (%)	
妊娠したとわかった時うれしかった					**
そのとおり	1 (11.1)	25 (39.1)	131 (81.9)	157 (67.4)	
どちらともいえない	1 (11.1)	14 (21.9)	19 (11.9)	34 (14.6)	
そうでない	4 (44.4)	19 (29.7)	9 (5.6)	32 (13.7)	
そのとおり	2 (22.2)	3 (4.7)	0 (0.0)	5 (2.1)	
どちらともいえない	1 (11.1)	3 (4.7)	1 (0.6)	5 (2.1)	
生まれてくる子のことが楽しみである					
そのとおり	7 (70.0)	50 (78.1)	131 (81.9)	188 (80.3)	
どちらともいえない	2 (20.0)	10 (15.6)	26 (16.3)	38 (16.2)	
そのとおり	1 (10.0)	4 (6.3)	3 (1.9)	8 (3.4)	
子どもが好きである					**
そのとおり	2 (20.0)	34 (52.3)	95 (59.0)	131 (55.5)	
どちらともいえない	3 (30.0)	14 (21.5)	41 (25.5)	58 (24.6)	
そのとおり	1 (10.0)	13 (20.0)	19 (11.8)	33 (14.0)	
どちらともいえない	0 (0.0)	3 (4.6)	4 (2.5)	7 (3.0)	
そうでない	4 (40.0)	1 (1.5)	2 (1.2)	7 (3.0)	
子どもはかわいい					**
そのとおり	2 (20.0)	46 (70.8)	102 (63.4)	150 (63.6)	
どちらともいえない	4 (40.0)	10 (15.4)	52 (32.3)	66 (28.0)	
そのとおり	3 (30.0)	5 (7.7)	5 (3.1)	13 (5.5)	
どちらともいえない	0 (0.0)	3 (4.6)	2 (1.2)	5 (2.1)	
そうでない	1 (10.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	2 (0.8)	
子どもに関心がある					**
そのとおり	2 (20.0)	38 (58.5)	113 (70.2)	153 (64.8)	
どちらともいえない	3 (30.0)	14 (21.5)	40 (24.8)	57 (24.2)	
そのとおり	4 (40.0)	10 (15.4)	5 (3.1)	19 (8.1)	
どちらともいえない	0 (0.0)	2 (3.1)	1 (0.6)	3 (1.3)	
そうでない	1 (10.0)	1 (1.5)	2 (1.2)	4 (1.7)	
育児はおもしろいと思う					**
そのとおり	2 (20.0)	19 (29.2)	64 (39.8)	85 (36.0)	
どちらともいえない	2 (20.0)	18 (27.7)	59 (36.6)	79 (33.5)	
そのとおり	5 (50.0)	23 (35.4)	34 (21.1)	62 (26.3)	
どちらともいえない	0 (0.0)	5 (7.7)	1 (0.6)	6 (2.5)	
そうでない	1 (10.0)	0 (0.0)	3 (1.9)	4 (1.7)	
夫との会話が多い					**
そのとおり	5 (50.0)	31 (49.2)	83 (52.9)	119 (51.7)	
どちらともいえない	1 (10.0)	16 (25.4)	40 (25.5)	57 (24.8)	
そのとおり	1 (10.0)	15 (23.8)	26 (16.6)	42 (18.3)	
どちらともいえない	3 (30.0)	0 (0.0)	5 (3.2)	8 (3.5)	
そうでない	0 (0.0)	1 (1.6)	3 (1.9)	4 (1.7)	
経済的に苦しい					**
そのとおり	1 (10.0)	15 (23.8)	10 (6.3)	26 (11.2)	
どちらともいえない	1 (10.0)	4 (6.3)	13 (8.1)	18 (7.7)	
そのとおり	7 (70.0)	23 (36.5)	57 (35.6)	87 (37.3)	
どちらともいえない	1 (10.0)	6 (9.5)	33 (20.6)	40 (17.2)	
そうでない	0 (0.0)	15 (23.8)	47 (29.4)	62 (26.6)	
精神的なストレスがあり大変である					**
そのとおり	4 (40.0)	5 (7.8)	13 (8.1)	22 (9.4)	
どちらともいえない	2 (20.0)	19 (29.7)	15 (9.4)	36 (15.4)	
そのとおり	1 (10.0)	17 (26.6)	44 (27.5)	62 (26.5)	
どちらともいえない	1 (10.0)	5 (7.8)	33 (20.6)	39 (16.7)	
そうでない	2 (20.0)	18 (28.1)	55 (34.4)	75 (32.1)	
家庭内に気苦労が多い					**
そのとおり	3 (30.0)	8 (12.5)	3 (1.9)	14 (6.0)	
どちらともいえない	0 (0.0)	4 (6.3)	9 (5.6)	13 (5.6)	
そのとおり	2 (20.0)	13 (20.3)	29 (18.1)	44 (18.8)	
どちらともいえない	1 (10.0)	9 (14.1)	23 (14.4)	33 (14.1)	
そうでない	4 (40.0)	30 (46.9)	96 (60.0)	130 (55.6)	

** p<0.01

表5-2 妊娠に対する意識と妊娠中の気持ち(産後)

	unwanted 名 (%)	mistimed 名 (%)	intended 名 (%)	total 名 (%)	
妊娠したとわかった時うれしかった					**
そのとおり	1 (33.3)	12 (44.4)	50 (87.7)	63 (72.4)	
どちらともいえない	0 (0.0)	7 (25.9)	6 (10.5)	13 (14.9)	
そうでない	1 (33.3)	6 (22.2)	1 (1.8)	8 (9.2)	
生まれてくる子のことが楽しみだった					**
そのとおり	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	
どちらともいえない	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
そうでない	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	

** p<0.01

表6 妊娠に対する意識と出産後の気持ち(産後)

	unwanted 名 (%)	mistimed 名 (%)	intended 名 (%)	total 名 (%)	
子どもが好きである					**
そのとおり	1 (33.3)	19 (70.4)	38 (66.7)	58 (66.7)	
どちらともいえない	0 (0.0)	5 (18.5)	14 (24.6)	19 (21.8)	
そうでない	1 (33.3)	2 (7.4)	4 (7.0)	7 (8.0)	
子どもを産んでよかったと思う					**
そのとおり	0 (0.0)	1 (3.7)	1 (1.8)	2 (2.3)	
どちらともいえない	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	

** p<0.01

表7 妊娠に対する意識とGHQ総得点の平均値

	unwanted	mistimed	intended	total
妊娠中	5.2±4.4**	3.0±2.6**	2.5±2.9**	2.8±2.9
産後	2.5±3.5	3.9±2.8	3.3±3.1	3.5±3.0

** p<0.05

出産に関わる健康調査

調査のお願い

このアンケート調査は、厚生省の委託により国立公衆衛生院、大学、病院の医師、研究者からなる研究班が行うものです。
女性の生涯を通しての健康づくり（リプロダクティブヘルス-性と生殖に関する健康）の基礎資料を得ることを目的としています。妊娠中の健康状態、出産歴、育児に関する意識などの調査項目が含まれており、妊娠中の女性に無記名でお答えいただけます。
ご記入の内容は国立公衆衛生院において、統計的に処理されて調査結果は数字の形だけで扱われます。個人の回答の内容が他に漏れることは決してありません。どうか調査の趣旨を充分ご理解くださいます。ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

連絡先：国立公衆衛生院
保健統計人口学部
tel 03-3441-7111 内線231 野田

問1. 今回の妊娠についておたずねします。
◇ () のなかに、質問に対する答えを記入してください。
◇ () の当てはまる番号に○をつけてください。

- 1) 現在、妊娠何週ですか。 () 週
- 2) 今回の妊娠はあなたにとって何回目の妊娠ですか。 () 回目
- 3) 初めて、受診したのはいつですか。
1. 妊娠2ヶ月以内 2. 妊娠3ヶ月 3. 妊娠4-5ヶ月 4. 妊娠6-7ヶ月
5. 妊娠8ヶ月以降 6. おぼえていない
- 4) 母子手帳をいつもらいましたか。
1. 妊娠5ヶ月以内 2. 妊娠6ヶ月以降 3. もらわなかった
4. おぼえていない
- 5) 今回の妊娠がわかった時、あなたはいつか赤ちゃんがほしいと思っていましたか。
1. はい 2. いいえ
「はい」の方について、今回の妊娠はあなたが望んでいた時期と比べて
1. 早かった 2. ちょうどだった 3. 遅かった 4. 気にとめていなかった
- 6) 今回の妊娠がわかった時、あなたの夫（パートナー）はいつか赤ちゃんがほしいと思っていましたか。
1. はい 2. いいえ
「はい」の方について、今回の妊娠はあなたの夫（パートナー）が望んでいた時期と比べて
1. 早かった 2. ちょうどだった 3. 遅かった 4. 気にとめていなかった
- 7) 子どもを持つことについて、あなたの夫（パートナー）はあなたと違う考えでしたか。
1. はい (具体的に)
2. いいえ
- 8) 妊娠がわかったとき、あなたは中絶について考えましたか。
1. まったく考えなかった 2. ちらと頭をかすめた 3. 中絶すべきかどうか迷った
4. 中絶したいと真剣に考えた 5. その他 ()
- 9) あなたにとって理想の子ども数は何人ですか。 () 人
夫（パートナー）にとって理想の子ども数は何人ですか。 () 人
- 10) 今回の妊娠前の半年間に、避妊をしていましたか。
1. きちんとしていた 2. だいたいいていた 3. まったくしていませんでした
避妊をしていない人はどのような避妊方法でしたか。
1. オギノ式（生理の日から妊娠危険日を予測する） 2. 基礎体温法（基礎体温を毎日測定する） 3. 性交中絶法 4. コンドーム 5. IUD（リング）
6. ピル 7. その他 ()
- 11) 現在、タバコを吸っていますか。
1. ふだんから吸わない 2. 吸っていない 3. 時々吸う 4. 毎日吸っている
- 12) 現在、お酒を飲んでいますか。
1. ふだんから飲まない 2. 飲んでいない 3. 時々飲む 4. 毎日飲んでいる
- 13) お子さんの父親はいくつですか。 () 歳

問2. あなたの命よりまよる妊娠、出産（今回を入れずに4回以上妊娠された方は4回まで）についておたずねします。
 今回が1回目の妊娠の方は、問3に進んでください。

- ◇ () のなかに、質問に対する答えを記入してください。
 ◇ [] の中の当てはまる番号に○をつけてください。
 ◇ 人工妊娠中絶の理由についてはAの中から当てはまる番号を選んでください。

1回目妊娠 1) あなたの年齢 () 歳
 2) 妊娠は望んでいた時期でしたか。
 1. 早かった 2. ちょうどだった 3. 遅かった 4. 気にとめていなかった
 3) 妊娠はどうになりましたか。
 1. 出生 お子さんは (1. 男 2. 女)
 2. 死、流産 妊娠 () ヶ月
 3. 人工妊娠中絶 理由 ()

2回目妊娠 1) あなたの年齢 () 歳
 2) 妊娠は望んでいた時期でしたか。
 1. 早かった 2. ちょうどだった 3. 遅かった 4. 気にとめていなかった
 3) 妊娠はどうになりましたか。
 1. 出生 お子さんは (1. 男 2. 女)
 2. 死、流産 妊娠 () ヶ月
 3. 人工妊娠中絶 理由 ()

3回目妊娠 1) あなたの年齢 () 歳
 2) 妊娠は望んでいた時期でしたか。
 1. 早かった 2. ちょうどだった 3. 遅かった 4. 気にとめていなかった
 3) 妊娠はどうになりましたか。
 1. 出生 お子さんは (1. 男 2. 女)
 2. 死、流産 妊娠 () ヶ月
 3. 人工妊娠中絶 理由 ()

4回目妊娠 1) あなたの年齢 () 歳
 2) 妊娠は望んでいた時期でしたか。
 1. 早かった 2. ちょうどだった 3. 遅かった 4. 気にとめていなかった
 3) 妊娠はどうになりましたか。
 1. 出生 お子さんは (1. 男 2. 女)
 2. 死、流産 妊娠 () ヶ月
 3. 人工妊娠中絶 理由 ()

A. 人工妊娠中絶の理由
 次から選んで問2の3)の3. () 内に記入してください。

1. もう子どもはいらない	2. 時期が予定外(まだ子どもはいらない)
3. もともと子どもはいらない	4. 経済的に苦しい
5. 住宅事情(住宅が狭いなど)	6. 仕事(学校)を続けたい
7. 他人に妊娠を知られたくない	8. 夫(パートナー)のすめ
9. 結婚していない	10. 高齢出産をさげたい
11. 病弱、健康に不安	12. 胎児に異常のおそれ
13. その他 ()	

問3. この1ヶ月間のあなたの心身の状態について、当てはまる番号に○をつけてください。

- 1) 何かをすずとときいつもより集中して
 1. できた 2. いつもと変わらなかった
 3. いつもよりできなかった 4. まったくできなかった
 2) 心配事があった、よく眠れないようなことは
 1. まったくなかった 2. あまりなかった
 3. あった 4. たびたびあった
 3) いつもより自分のしていることに生きがいを感じたことは
 1. あった 2. いつもと変わらなかった
 3. なかった 4. まったくなかった
 4) いつもより容易に物事を決めることが
 1. できた 2. いつもと変わらなかった
 3. できなかった 4. まったくできなかった
 5) いつもよりストレスを感じたことが
 1. まったくなかった 2. あまりなかった
 3. あった 4. たびたびあった
 6) 問題を解決できなくて困ったことが
 1. まったくなかった 2. あまりなかった
 3. あった 4. たびたびあった
 7) いつもより日常生活を楽しむことが
 1. できた 2. いつもと変わらなかった
 3. できなかった 4. まったくできなかった
 8) いつもより問題があったときに積極的に解決しようとするのが
 1. できた 2. いつもと変わらなかった
 3. できなかった 4. まったくできなかった
 9) いつもより気が重くて憂うつになることは
 1. まったくなかった 2. いつもと変わらなかった
 3. あった 4. たびたびあった
 10) 自信を失ったことは
 1. まったくなかった 2. あまりなかった
 3. あった 4. たびたびあった
 11) 自分を容れ立たない人間だと考えたことは
 1. まったくなかった 2. あまりなかった
 3. あった 4. たびたびあった
 12) 一般的にみても幸せといつもより感じたことは
 1. たびたびあった 2. あった
 3. なかった 4. まったくなかった

問4. 以下の項目で今(現時点)のあなたに当てはまる数字に○をつけてください。

1) 子どもが好きである。
 そのとおり 1 2 3 4 5
 どちらともいえない 3 4
 そうでない 5

2) 子どもはかわい。
 そのとおり 1 2 3 4 5
 どちらともいえない 3 4
 そうでない 5

3) 子どもに関心がある。
 そのとおり 1 2 3 4 5
 どちらともいえない 3 4
 そうでない 5

- 4) 育児は大変であると思う。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 5) 育児はおもしろいと思う。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 6) 育児をしている母親は幸せそうであると思う。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 7) 育児をしている母親は疲れていると思う。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 8) 家が狭い。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 9) 仕事や学業を続けたい。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- そのとおりと答えたい方は以下の問いに答えてください。
仕事や学業を続けたいが、どこに子どもを預けようか悩んでいる。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 10) 自分の好きなことをする時間がほしい。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 11) 夫（パートナー）は家事（育児を含む）に協力してくれる。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 12) 夫（パートナー）との会話が多い。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 13) 夫ともめることがある。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない

- 14) 妊娠、出産、育児について相談できる人が身近にいる。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 15) 経済的に苦しい。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 16) 妊娠したとわかった時うれしかった。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 17) 精神的なストレスがあり大変である。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 18) 身体的に不調で心配である。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 19) 生まれてくる子のことが楽しみである。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 20) 家庭内に気苦労が多い。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 21) 妊娠は苦しくつらい。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない
- 22) 育児に対する不安がある。
そのとおり 1 | 2 | 3 | 4 | 5
どちらともいえない | | | | |
そうでない

問5. 妊娠、出産、育児についてあなたが今、一番気がかりなことは何ですか。
自由に書いてください。

問6. 最後にあなたご自身のことについておたずねします。

- ◇ () のなかに、質問に対する答えを記入してください。
- ◇ () 中の当てはまる番号に○をつけてください。
- ◇ 職業についてはBの中から当てはまる番号を選んでください。

1) あなたの年齢は () 歳

2) 結婚されていますか。

- | | | | |
|-------|-----------------|---------------|-------|
| 1. 未婚 | 2. 既婚 (妊娠前より入籍) | 3. 既婚 (妊娠後入籍) | 4. 再婚 |
| 5. 離婚 | 6. 死別 | | |

3) 子供は何人いますか。 () 人

4) 同居されている家族に○をつけてください。

- | | | | |
|--------------|---------|------------|----------|
| 1. 夫 (パートナー) | 2. 子ども | 3. 自分の父親 | 4. 自分の母親 |
| 5. 夫の父親 | 6. 夫の母親 | 7. その他 () | |

5) あなたの最終学歴は

- | | | | | |
|-------|-------|----------------|-------|---------|
| 1. 中卒 | 2. 高卒 | 3. 短大・高専・専門学校卒 | 4. 大卒 | 5. 大学院卒 |
|-------|-------|----------------|-------|---------|

夫 (パートナー) の最終学歴は

- | | | | | |
|-------|-------|----------------|-------|---------|
| 1. 中卒 | 2. 高卒 | 3. 短大・高専・専門学校卒 | 4. 大卒 | 5. 大学院卒 |
|-------|-------|----------------|-------|---------|

6) あなたと夫 (パートナー) の仕事はどれですか。Bの中から当てはまる番号を選んでください。

- 1. あなたの職業 ()
- 2. 夫 (パートナー) の職業 ()

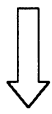
B. 職業

次から選んで問6の6)の()内に記入してください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 主として農林漁業 | 2. 農林漁業以外の自営業 |
| 3. 勤め人 (専門職、管理職) | 4. 勤め人 (事務、販売、サービスなど) |
| 5. 勤め人 (工場などの現場作業) | 6. パート、臨時雇い |
| 7. 家事 (専業主婦を含む) | 8. 学生 |
| 9. 無職 | 10. その他 () |



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



5. まとめ

(1)妊娠に対する意識により、「望まない妊娠(unwanted pregnancy)」「予定外の妊娠(mis timed pregnancy)」「予定した妊娠(intended pregnancy)」と3群に分類したところ、それぞれが特徴ある群を示した。

(2)それぞれの頻度は、「望まない妊娠」が妊娠中で4.2%、出産後で3.4%、「予定外の妊娠」が、妊娠中で27.5%、出産後で31.0%、「予定した妊娠」が妊娠中で68.2%、出産後で65.5%であった。妊娠中及び出産後で3群の割合に大きな差はなかった。

(3)「望まない妊娠」の予防について重要なことの1つに、女性の側に「妊娠したいかどうか」という意識ではなくて、避妊という行動に結びつくようなより主体的な「妊娠するかどうかを自分で選択する意識」を育てる必要があると思われる。

(4)「望まない妊娠」でも妊娠中では「生まれてくる子のことが楽しみである」、出産後では「子供を産んでよかったと思う」の質問に対して肯定的であり、「望まない妊娠」が必ずしも「望まない子ども」に結びつくことでないことが推測される。